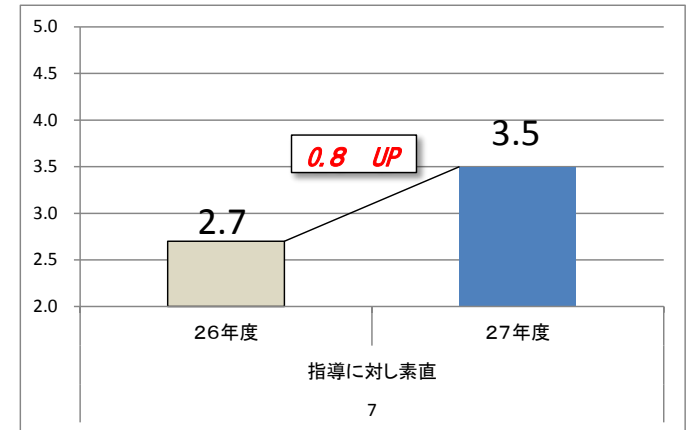
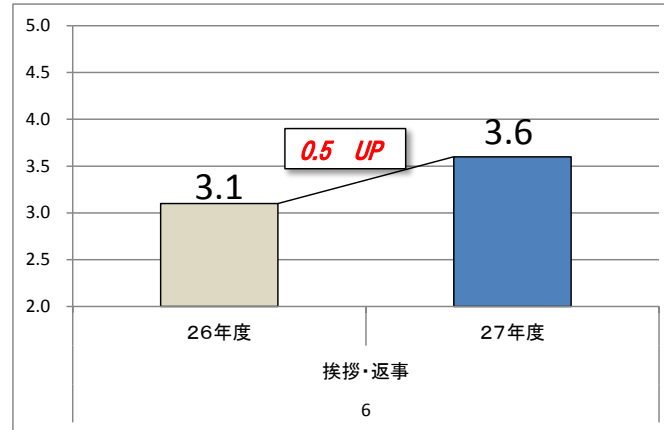


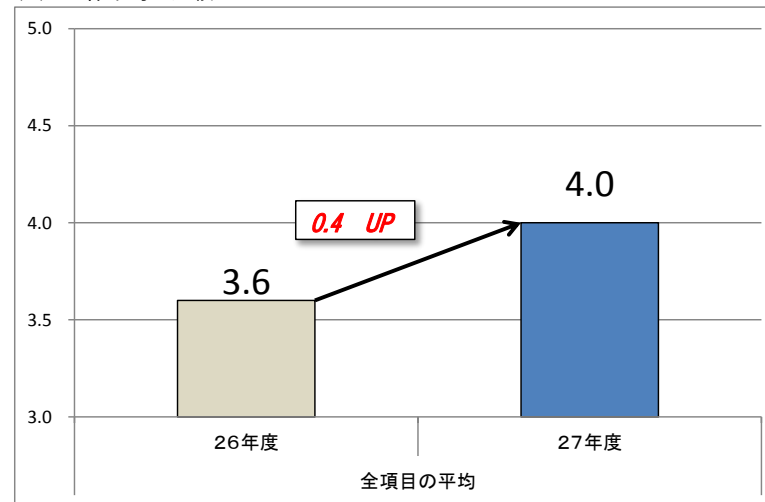
5 年度別の比較(保護者)

			平均	差	傾向
1	教育目標・教育方針	26年度	3.5	0.4	↗
		27年度	3.9		
2	道徳性・規範意識	26年度	3.4	0.4	↗
		27年度	3.8		
3	行事・ことのみ	26年度	3.9	0.2	↗
		27年度	4.1		
4	運動会・学芸会	26年度	3.9	0.4	↗
		27年度	4.3		
5	楽しく学習	26年度	3.2	0.8	↗
		27年度	4.0		
6	挨拶・返事	26年度	3.1	0.5	↗
		27年度	3.6		
7	指導に対し素直	26年度	2.7	0.8	↗
		27年度	3.5		
8	基礎的・基本的な学力	26年度	3.5	0.5	↗
		27年度	4.0		
9	思考力・判断力	26年度	3.4	0.5	↗
		27年度	3.9		
10	人権を尊重	26年度	3.5	0.5	↗
		27年度	4.0		
11	適切な言動	26年度	3.3	0.5	↗
		27年度	3.8		
12	適切・公平な評価	26年度	3.5	0.5	↗
		27年度	4.0		
13	願いや要望に対応	26年度	3.7	0.5	↗
		27年度	4.2		
14	PTA活動に協力	26年度	3.8	0.4	↗
		27年度	4.2		
15	トラブル悩みへの対応	26年度	3.1	0.7	↗
		27年度	3.8		
16	言語活動の充実	26年度	3.3	0.4	↗
		27年度	3.7		
17	施設・設備の環境整備	26年度	3.9	0.0	→
		27年度	3.9		
18	心と体・病気が対応	26年度	3.9	0.3	↗
		27年度	4.2		
19	給食指導アレルギー対応	26年度	4.4	0.0	→
		27年度	4.4		
20	図書室の活用	26年度	4.1	0.1	↗
		27年度	4.2		
全項目の平均		26年度	3.6	0.4	↗
		27年度	4.0		

(1) 27年度評価の低かった項目の年次変化



(2) 全体平均の比較



全20項目の内、「施設設備の環境整備」と「給食指導アレルギー対応」を除く18項目で前年を上回る評価をいただいた。たいへんうれしい結果である。それに伴って全体平均も0.4ポイントのアップとなった。これは、学校生活の見直しや学習指導の充実はもちろん、何よりもPTAや地域の方のサポートのおかげである。見守り活動や粘り強い声かけのおかげで、子どもたちの生活が安定し、すべてにおいて良い影響が出ている。

特に、今年度ワーストだった「7指導に対し素直」については、0.8ポイントの大幅な伸びだった。

今年度の課題であった学習と生活(生徒指導面)において、「5楽しく学習」「7指導に対して素直」が0.8ポイントの伸びを示した。生活の安定には「分かる授業」が影響していることがうかがえる。来年度以降更に子どもたちとの信頼関係を築き、学力向上に努めたい。

すべての職員一丸となって子どもに対し重い責任を負っていることを肝に命じ、今後も努力を続けていきたい。